

応用例題 /

はじめ、姉と妹の持っていた金額の比は5:9でした。姉は持っていたお金の $\frac{4}{5}$ を使い、妹は持っていたお金の $\frac{1}{3}$ を使ったところ、残りの金額の合計が1400円になりました。はじめ、妹は何円持っていましたか。

2人がもっていた金額をそれぞれ⑤円、⑨円とすると、

残りの金額は

$$\textcircled{5} \times (1 - \frac{4}{5}) = \textcircled{1} \text{円} \cdots \text{姉の残金}$$

$$\textcircled{9} \times (1 - \frac{1}{3}) = \textcircled{6} \text{円} \cdots \text{妹の残金}$$

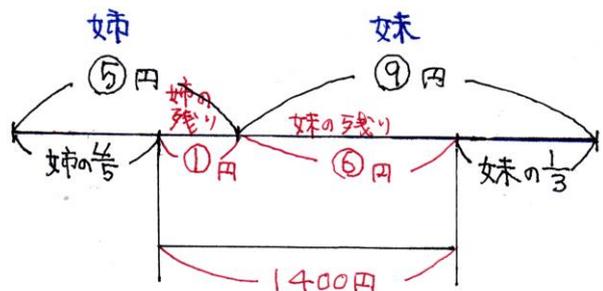
↓

$$\textcircled{1} + \textcircled{6} = 1400 \text{円}$$

$$\textcircled{7} = 1400 \text{円}$$

$$\textcircled{1} = (1400 \div 7 =) 200 \text{円}$$

2人の和が一定のときは下ののように1本線の☒をかくとよい場合が多いです。



妹の持っていたお金は⑨円ですから

$$200 \times 9 = \underline{1800 \text{円}}$$

1800円